

みやぎ蔵王山麓の花修景と

蔵王の恵みが奏でるコンパクトなガーデンツーリズム

当地域は、蔵王山頂から太平洋まで約 50 km のコンパクトな圏域でありながら、山間部の寒冷な気候と沿岸部の温暖な気候が交り合い、蔵王連峰を背景とした様々な季節の花々が咲き乱れる地域となっています。さらに山頂から沿岸部まで車で約 2 時間という圏域に、花修景、天然温泉、道の駅、地域食グルメ、レクリエーション施設など数多くの観光資源が点在しており、一日で、山から海までの大自然を一度に巡るのも可能な地域です。さらに、蔵王山麓での天然温泉や、太平洋を眺めながらの天然温泉での宿泊施設も充実しており、県南地域の花々を巡り、天然温泉で日常の疲れを癒しながら、地元グルメを堪能する周遊・滞在型も可能となっています。

みやぎ蔵王ハーモニー花回廊では、蔵王山麓に広がる花修景が軸となって、蔵王の恵みである温泉、食、文化などが花修景と一体となって、癒しと安らぎ、そして、みやぎ蔵王の魅力がぎゅっと詰まったコンパクトな旅を提供することを目指します。

1. 宮城県南地域の風土特性

(1) 地 形

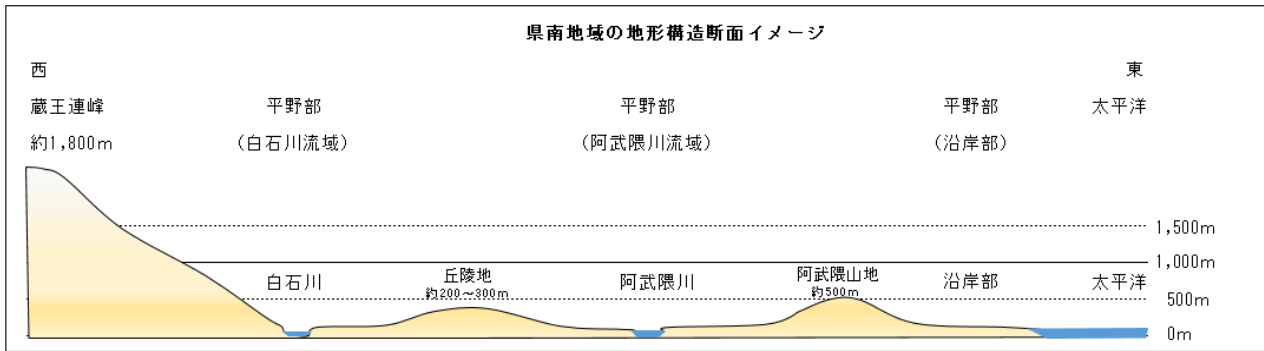
県南地域の象徴である蔵王連峰は、東北地方の中央を南北に連なる奥羽山脈の中にあって、山形県の県界に位置し、主峰の標高 1,840m の熊野岳をはじめ、標高 1,800m を超える山岳が連なる連峰となっています。蔵王連峰は、奥羽山脈に連なる活火山であり、山頂には噴火跡のカルデラ湖である「御釜」や滝などの特徴的な地形、山すそ付近には遠刈田温泉など多数の温泉地が点在しています。一方、東南には阿武隈山地が広がり、西の蔵王連峰と合せて盆地地形を形成しています。阿武隈山地は古い地層が隆起してできた山脈ですが、長い時を経て現在のなだらかな山地へと変容してきました。

また、斗蔵山（角田市）や四保山（柴田町）などのなだらかな丘陵地と阿武隈川や白石川によって形づくられた溪谷、湖、田園、里山、高原等、美しい自然景観が点在しています。

県南地域は県界に位置する蔵王連峰から太平洋まで約 50 km と短い範囲にあって、本州のくびれのような地形を形成しています。

県南地域はこうした、1,800m を超える標高の高い蔵王連峰と対照的に標高が低くなだらかな山々が連なった丘陵地であるため、どこからでも蔵王連峰が望めることができる県南地域特有の景観を生み出しています。





(2) 河川とまち並み

県南地域は、西部に位置する蔵王連峰から東南方向の太平洋に向かって、丘陵地や四保山（柴田町：船岡城址公園）や斗蔵山（角田市）と古い地層が隆起してできた阿武隈山地に囲まれた盆地の中に市街地が形成されています。また、福島県に源流を持つ阿武隈川と、蔵王連峰（七ヶ宿町内）に源流をもつ阿武隈川の支流である白石川、蔵王連峰（川崎町内）に源流をもつ名取川の3つの大きな河川が流れています。白石川上流（七ヶ宿町内）には、「ダム湖百選」に選ばれた七ヶ宿湖、名取川上流には釜房湖が建設され、県南地域及び仙台都市圏における重要な水源地としての役割を担っています。



蔵王山頂にある「御釜」



白石川から眺める

蔵王連峰



山麓から眺める蔵王連峰



これら河川は平野部に広がる水田用の農業用水として、また、城下町や市街地において掘割や水路を通じて、県南地域の人々の生活に必要な生活用水として利用されています。また、県内で唯一「日本のさくら名所百選の地」に選ばれた桜並木は、大河原町から柴田町にかけての白石川の両岸に植樹されたものであり、阿武隈川沿線や太平洋沿岸部には、菜の花やひまわりが植栽された花畑が広がっています。

このように、蔵王連峰から流れ出る川の流れや水辺には、先人達の日々の営みの中で、育まれた花
修景が蔵王連峰を借景として形成されています。



釜房ダム



白石川と葦神堰



阿武隈川菜の花畑

(3) 気候と生業・経済活動

県南地域では、蔵王連峰による標高差から、場所によって大きく気候が異なります。西側の山間部では冬から春にかけて積雪が残り、この積雪による気象上の特性によって、西から東へ蔵王連峰からの吹き降ろしの風「蔵王おろし」が吹きます。一方東側の内陸部及び沿岸部では、海洋性の影響を受け、比較的温暖な地域となっています。このように県南地域というコンパクトな地域であっても気温、降水量などにかかなりの差がみられます。

このような気候条件のもと、蔵王連峰の標高 500～800mほどの高原では牧草地や高地で栽培するそばなどの穀物、標高 200～400mの山麓・丘陵部ではリンゴや桃などの果樹、標高 200m以下の沖積地では菊やトルコギキョウなどの花卉、カーネーションやポットマム等の鉢花、沿岸部の平地部ではイチゴなどの果実の栽培が盛んに行われています。



いちごハウス



果樹園



菊の栽培



カーネーション栽培

こうした県南地域の気候風土を生かした、果樹、花卉、鉢花、果実などの生産量は、県内でも上位を占めており、県南地域の気候風土が人々の生活の営みの手段の一つとして花文化を育んできました。

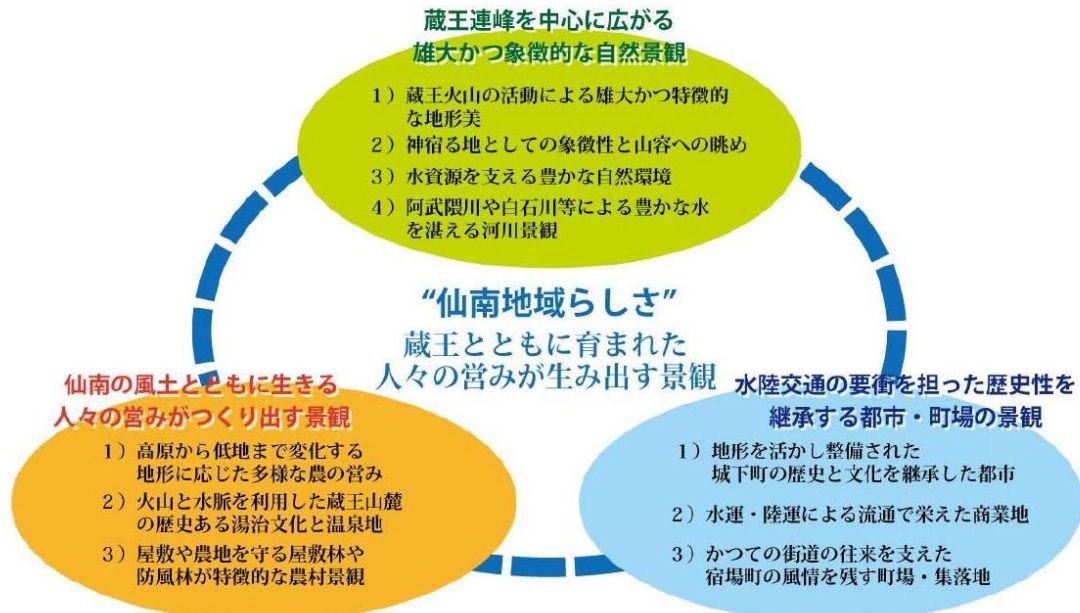
そして現代では、果樹や花卉類の生産といった産業として育んできた文化が、個人の庭先をガーデニングし一般公開するオープンガーデンの取り組み、河川敷地に菜の花やひまわりを一面に彩る花畑づくり、公園内に一年を通じて鑑賞できる花園の整備などのフラワーガーデンをつくる文化となって、県南地域では盛んに行われています。



(4) 広域圏での景観を保全形成するための広域景観計画の策定

県南地域は、蔵王連峰や阿武隈山地等の山岳及び阿武隈川や白石川等の河川に象徴される雄大な自然に加え、変化に富んだ地形を活かした花園や果樹園、田園、牧場、温泉地などの多様な人々の営み、街道や宿場町、川湊の歴史文化など、自然と人と歴史が一体となって培われた景観を有しています。県南地域の至るところから眺望できる蔵王連峰に象徴されるように、これらの豊かな景観が、ひとつの市や町を越えて広がっていることで“県南地域らしさ”を醸し出し、地域に潤いのある快適な生活環境を与えています。

こうした県南らしい豊かな景観を保全・形成し、将来に継承していくため、宮城県と市町が連携して、「仙南地域広域景観マスタープラン」と「仙南広域景観計画」を策定しました。策定後は市町が景観行政団体へと移行することで、その届出受理事務を行い、宮城県は広域調整を図ることとした役割分担を明確にしなが、県、市、町が連携して、県南地域らしい豊かな景観を保全・形成し将来に継承していくための取組が令和3年7月から始まっています。



▲蔵王連峰の山容 (角田市)



▲春の田園風景 (蔵王町)



▲紅花で栄えた蔵の街並み (村田町)



▲白石川沿いの桜並木 (柴田町)

このように、県南地域では蔵王連峰を中心とする自然景観を、古くから地域の人々の営みとともに大切に守ってきました。その美しい景観は地域に住み人々だけではなく、訪れる者も魅了するものとなっています。そのため、美しい自然景観を地域の共有の財産として、保全・継承しながら、官民が協力しあって、景観の魅力を効果的に発信するとともに、景観の活用のための仕掛けづくりをするなど地域が一体となった景観まちづくりに取り組むことで、交流人口の増加につなげていきます。

2. 蔵王山麓に点在するフラワーガーデンとガーデニング文化

これまでも各自治体においては、雄大な蔵王連峰を背景とした、寒冷的な「蔵王おろし」と海洋性の温暖な気候が交り合う気候風土に咲き乱れる花々、平野部から高原までの標高差によって、四季折々に開花時期が異なる花畑で、花祭りを開催し人気を集めてきました。

蔵王山麓に点在する花修景の中で、公共団体が管理運営する庭園としては、東北最大の花のテーマパークとして名高い国営みちのく杜の湖畔公園（川崎町）、シバザクラを中心として四季の花々を楽しめるスパッシュランドパーク（白石市）、阿武隈川の右岸に広がる菜の花畑（角田市）、県内屈指の桜の名所でもあり、四季折々の花景色が楽しめる船岡城址公園（柴田町）、被災した沿岸部の整備した農地に広がるひまわり祭り（山元町）等があります。

各庭園からの蔵王連峰の眺望



みちのく杜の湖畔公園



船岡城址公園



菜の花畑

また、民間が管理運営する庭園としては、冬季はスキー場のゲレンデとなり春には、斜面一面がすいせん畑となるみやぎ蔵王えぼしリゾート（蔵王町：宮城蔵王観光(株)）、400種類のバラが楽しめるバラ園（蔵王町：一般財団法人蔵王酪農センター）、宮城観光百選にも選ばれ四季折々の和風庭園を觀賞できる龍島院（村田町：龍島院）、阿武隈川右岸にクリームソクローバーやひまわりが広がるおおくま花畑（亘理町：逢隈地区まちづくり協議会）等があります。



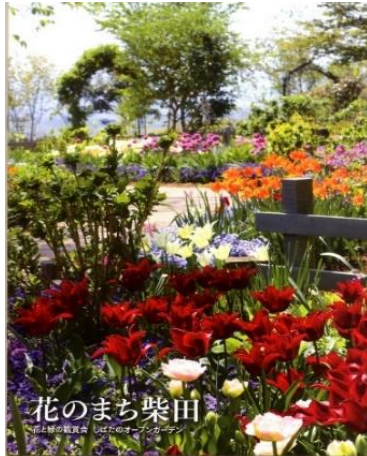
みやぎ蔵王えぼしリゾート



蔵王酪農センター バラ園

さらに、白石市と柴田町では、ガーデニング愛好者が、個人の所有地を一般公開するオープンガーデンを実施しており、白石市では13軒、柴田町では14軒の個人宅と有志会員による庭園1か所を公開するなど、ガーデニング文化の広がりを見せています。

白石市では、地域を元気にしたいとの熱い思いから市民達が学び・話し合いを重ね、そのアイデアの一つとして、花と緑でワクワクするまちづくり「城花町しろいし事業」に取り組むこととなりました。柴田町では、平成23年度から、町の重点プロジェクトとして、まちなかがたくさんのお花であふれ、住民や町を訪れる人が心安らぎ、花々が彩る新風景「花のまち柴田」の創造をめざして、船岡城址公園や白石川堤を様々な花々で飾る公共事業と連携して、オープンガーデンを推進する取り組みが始まりました。5軒から始まったオープンガーデンは、現在では14軒まで増加し、官民連携による「花のまち柴田」への取り組みが広がっています。



て個



このように、県南地域に点在する蔵王連峰を背景とする花修景は、県南地域の風土から育まれてきた先人たちの想いを引き継ぎ、多くの人々の営みによって形作られ発展してきました。現在では、これら花修景を各自治体の観光資源とした地域活性化のイベント等が盛んに開催され、さらなる活躍が期待されています。

3. みやぎ蔵王山麓に広がる地域の恵みを活用した観光資源

(1) 山麓から太平洋沿岸部まで点在する天然温泉

みやぎ蔵王山麓には、40 軒を超える宿泊施設がある温泉の宝庫となっています。構成庭園である蔵王酪農センター・バラ園、えぼしリゾート近くにある「遠刈田温泉」は開湯から 400 余年の歴史を誇り、標高 330m の高原に湧く湯は湯冷めしにくいのが特徴で、14 軒の温泉宿と 2 つの共同浴場を中心に風情ある街並みが広がっています。このほか、遠刈田温泉から山麓を通過して、みちのく湖畔公園へ向かう途中にある藩政時代に仙台藩主の御殿湯として栄えた歴史ある「青根温泉」と蔵王の山々に囲まれた秘湯の一軒宿「峩々温泉」があります。また、白石市内には 600 年以上の歴史を誇り、奥州の薬湯として長く親しまれてきた「鎌先温泉」、渓谷の自然美を楽しめる「小原温泉」、珍しい泉質の「白石湯沢温泉」などがあり、みやぎ蔵王の恵みを受けた名湯が多数点在しています。

山麓だけでなく、県南地域の中心部に位置する大河原町には、源泉かけ流しの温泉を贅沢に楽しめる日帰り温泉「おおがわら天然温泉 いい湯」や、沿岸部の亘理町にある太平洋を一望できる絶景を楽しむ「わたり温泉 鳥の海」などもあり、蔵王山麓から太平洋沿岸部まで天然温泉が点在しております。



(2) みやぎ蔵王の恵が詰まった食グルメ

県南地域には、蔵王山麓から太平洋まで広がるコンパクトなエリアに、食文化についても山の幸から、海の幸が数多く点在します。酪農センター・バラ園内には、蔵王山麓で育ったフレッシュな乳牛から熟練のチーズ職人が丹精込めて作り上げるなめらかな「蔵王チーズ」が有名で、このチーズを使ったピザ、アイスクリーム、パスタなどが楽しめます。白石城・スパッシュランドーパークなどがある白石市には、油を一切使わずに、小麦粉と塩水のみで作られる約400年前から続く郷土食「白石温麺（うーめん）」があります。太平洋に面する亘理町、山元町では、水揚げされた新鮮な魚介類を使った、宮城県を代表する郷土料理「はらこめし」と「ほっきめし」があります。

また、米の産地としても有名な宮城産の米を中心に美味しい酒米を使用し、蔵王山麓の水を使って作られる日本酒も人気を集めています。宮城を代表する酒蔵である「新澤醸造店」は東日本大震災でみちのく湖畔公園のある川崎町へ移転し、仕込み水には蔵王山麓の地下天然水を使用している「伯樂星（はくらくせい）」が有名です。東北道の結節点である村田インターのある村田町には、江戸時代から続く大沼酒造があり、地元産のみやぎ米のササニシキを使用した「乾坤一（けんこんいち）」があります。

このほか、廃校となった小学校の体育館を改修したワイナリ Fattoria AL FIORE のワインや、沿岸部にある山元町で生産されたいちごを100%使用した、いちごのワインは、鮮やかな彩りや華やかな香り、甘い味わいをお楽しみいただけます。



蔵王チーズ



蔵王チーズ料理



はらこめし



伯楽星



乾坤一



いちごワイン

(3) 東北とみやぎ蔵王の文化を体験

東北みちのく湖畔公園をはじめほかの構成庭園でも、東北・みやぎ蔵王の文化を体験できる場所、イベントが多数存在しています。

東北みちのく湖畔公園では、年間を通じて季節を感じ自然と親しみ、家族が楽しめるイベントを開催しております。公園内には、東北6県の特徴ある古民家が集合して建造され、それぞれの施設では、みちのくの暮らしの文化を伝える映像や模型、展示物が多数設置されており、語り手による民話や昔話を囲炉裏を囲みながら聞くことができます。このほか、自然素材を使ったクラフト体験や、自然の中を歩くトレッキングツアーなど参加者のニーズに合わせた多種多様なイベントが開催されています。

船岡城址公園から車で15分程度のところにある、農家の納屋をリノベーションした「うらにわあとりえ」では、週末に大人も子供も楽しめるモノづくりのワークショップを開催し、予約なしで参加することができます。

このほか、オープンガーデンをしているガーデナーが講師となって行う寄せ植えづくり講習会や、ハンギングフラワーづくり講習会など、みやぎ蔵王の自然の中で、モノづくりを体験できるイベントが数多く開催されています。



クラフト体験



フラワーアレンジメント



ワークショップ

4. みやぎ蔵王山麓に広がるハーモニー豊かな花回廊へ

県南地域は、高速交通網などのアクセス性にも恵まれ、自然景観・温泉・歴史・文化の豊富で多様な観光資源が存在しています。しかし、仙台・松島などの仙台圏、鳴子温泉などの大崎圏など県内の観光地に比べるとまだまだ知名度は十分であるとは言えません。こうした状況から県南地域における観光資源をより有効に活用するために、平成16年より「みやぎ蔵王三十六景」を選定する取り組みを開始し、平成19年には、みやぎ蔵王のブランド化を推進するための「みやぎ蔵王三十六景ブランド創造会議」を設立、平成29年には、「宮城インバウンドDMO推進協議会」を設立し、「一般社団法人宮城インバウンドDMO」と連携を図る取り組みが始まってきており、みやぎ蔵王をテーマとした広域圏での観光振興の取り組みが活発化しております。

そして、この点在する観光資源を一つの軸として結び付けられるものは、県南地域で唯一の共通資源である蔵王連峰の景観と、山麓に広がるフラワーガーデンしかないことから、フラワーガーデンをテーマとして取り組むことは、広域圏での地域活性化を図る最良の施策であるといえます。

約50kmというコンパクトな圏域の中で、寒冷な「蔵王おろし」と海洋性の温暖な気候が交り合う気候風土に咲き乱れる花々、平野部から高原までの標高差によって、四季折々に開花時期が異なる花畑といったフラワーガーデンを結び色彩豊かな花回廊の構築を目指します。さらに、地域内に点在する天然温泉、道の駅、郷土料理、レクリエーション施設を取り入れることにより、より魅力的な旅となるよう目指してまいります。

みやぎ蔵王ハーモニー花回廊では、みやぎ蔵王山麓に点在する花修景を軸として、蔵王の恵みである温泉、食、文化などが花修景と一体となって、癒しと安らぎ、そして、みやぎ蔵王の魅力がぎゅっと詰まったコンパクトな旅を提供することを目指します。

みやぎ蔵王山麓から沿岸部まで広がる花々と魅力的な資源





みやぎ蔵王山麓の花修景と

蔵王の恵みが奏でるガーデンツアーリズム




凡 例	
●	花修景拠点
○	オープンガーデン
◆	温 泉
■	道の駅・産直市場
▲	レクリエーション・観光等施設
→	連 携 軸


周遊プランイメージ

約 50Km というコンパクトな圏域であるため、日帰りで沿岸部から蔵王山麓までの周遊が可能。

さらに、温泉施設と組み合わせることで、さらにゆったりとした滞在型の周遊プランとしての提供が可能となります。

旅行プランイメージ (出発点は仙台市中心部、近県など1時間圏内からの出発として設定)		想定 移動手段
コース①	出発(9:00) == 山元町震災遺構中浜小学校(10:00~11:00) == わたり温泉鳥の海(昼食/11:30~12:30) == 船岡城址公園(見学/フラワーアレンジ体験/13:00~14:00) == 蔵王酪農センター・バラ園(見学・チーズ試食/14:30~15:30) == 道の駅村田(地場産品買物/16:00~16:30) == 東北自動車道村田インターから帰路(16:30~)	 バス・自動車



旅行プランイメージ (出発点は仙台市中心部、近県など1時間圏内からの出発として設定)		想定 移動手段
コース②	出発(9:00) == みちのく杜の湖畔公園(見学/10:00~11:30) == Farmers table mano(昼食/11:30~12:30) == ざおうハーブ(ハーブ摘み体験/13:00~14:00) == 白石城(見学/14:30~15:30) == おもしろいし市場(買物/16:00~16:30) == 東北自動車道白石インターから帰路(16:45~)	 バス・自動車



蔵王山麓に広がる天然温泉の宿泊施設と組み合わせることで、滞在型の周遊観光に!



蔵王連峰を眺める 遠刈田温泉



伊達藩ゆかりの湯 青根温泉



太平洋を一望 わたり温泉

「みやぎ蔵王ハーモニー花回廊」花の見どころマップ

	山間部		内陸部		沿岸部	その他 地域資源
	みちのく杜の 湖畔公園	各庭園	船岡城址公園	各庭園	各庭園	
3月	 クリスマスローズ		 白木	 かまくら(蔵王)		 ほっきめし(巨理・山元)
4月	 チューリップ	 すいせん(蔵王)	 さくら祭り	 かまくら(蔵王)		 いちご狩(巨理・山元)
5月	 ナadeshiko	 あづみ畑(蔵王)	 オープンガーデン	 あおの畑(角田)	 かまくら(巨理)	 ラクロネット(蔵王)
6月	 シャーレーズビー	 高山植物(蔵王)	 あおの花祭り	 あおの花(白石)		 蔵王チーズ(蔵王)
7月	 アジサイ	 パラ園(蔵王)	 あおの花祭り			 モグルト(蔵王)
8月	 ヒヨドリ		 コミュニティガーデン		 ひまわり畑(山元)	 蔵王ビール(蔵王)
9月	 ラムビア・セン・チコフなど	 そば畑(七ヶ宿)	 みつば祭(蔵王)		 ひまわり畑(巨理)	 ほっきめし(巨理・山元)
10月	 コキア	 コリン(蔵王)	 菊花展	 龍崎(村田)		 梨(蔵王)
11月	 紅葉	 長老湖(七ヶ宿)	 菊花展	 白石城紅葉(白石)		 湯麺(白石)